

2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）事業報告

1. 公益目的事業の状況

（公1）環境研究助成事業

① 助成金の贈呈

当年度は29件の研究に対し、調査・試験研究費として総額2,202万円の助成を実施

いたしました。

詳細は下記のとおりであります。

1 新規 学術研究					
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
1	多摩川河川敷におけるテナトウムシ類の季節的動態およびエサ資源生物の分布とそれらに関わる緑地の重要性	南 佳典	玉川大学 農学部 教授	2年	405,344
2	多摩川河口域の微生物資源、希少放線菌の多様性保全および新種の分離に向けた取り組み	寺原 猛	東京海洋大学 海洋生物資源学 部門 助教	2年	610,000
3	2019-2020年の調査を通じた台風19号による多摩川の礫河原再生が河川敷の粒径組成、植生、陸生の昆虫に及ぼした影響評価	柳川 亜季	明星大学 理工学部 助教	1年	631,379
4	環境保全型農法による土壌微生物群集が多摩川梨の品質と収量に与える土壌の好条件の解明	甲斐 貴光	明治大学 黒川農場 特任講師	2年	2,000,000
5	江戸時代多摩川の生態系と鷹場	山崎 久登	東京都立 砂川高等学校 通信制課程・ 教諭	2年	51,780
6	レーザースキャナを用いた多摩川流域上総層群化石群の3次元構造データ保存法の確立	中島 保寿	東京都市大学 知識工学部 自然科学科 准教授	2年	1,992,500
No.	研究課題	代表研究者	所属・役職 (採択当時)	研究期間	当年度 助成金額 (円)
7	多摩川流域に生息する水生植物から分離した糸状菌を用いた抗冷水病活性物質の探索	酒井 一成	北里大学 大村智 記念研究所 微生物応用科学 研究室 特別研究員	2年	1,500,000

8	河川攪乱後に出現する先駆種の標本所蔵体制の強化に関する研究 -実施プロセスにおける教育的効果の検討もふまえて-	佐藤 友香	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合 研究科 医歯学系 専攻 環境社会医 歯学講座 医療政 策情報学分野 博 士課程	2年	856,580
9	多摩川流域中の窒素・りんの定点分析と植物肥料としての有効利用技術の開発	渡邊雄二郎	法政大学 生命科学部 教授	2年	350,000
合 計					8,397,583
2 新規 一般研究					
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属・役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
1	魚類(オイカワなど)をマーカーとした水再処理センターの排水の影響を受けない多摩川中上流域におけるマイクロプラスチック汚染調査	伊藤 教行	特定非営利活動 法人 R.I.La 主任研究員 理事	2年	628,140
2	コシアカツバメ(<i>Hirundo daurica</i>)が多摩川河川敷に分散・拡大した動向と現状を通して多摩川中・下流域の環境および都市化と農耕地の変遷を探る	苗川 博史	東京農業大学 客員教授	2年	250,000
3	台風19号による大增水で全滅した多摩川の河原植物が自然再生するかについての調査・研究	柴田 隆行	多摩川の自然を 守る会 代表	2年	237,000
4	多摩川水系における希少性コウモリ類の生息を探る	井上 太志	自然観察活動 チーム Wild Lives Watchers 代表	2年	298,508
5	浅川流域の陸水学的研究	角田 清美	青梅市教育委員会 青梅市文化財保護 指導員	1年	274,267
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属・役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
6	令和元年10月台風第19号による攪乱後の多摩川水系における鳥類の生息状況及び生態の変化に関する調査研究	渡辺 仁	特定非営利活動 法人東京生物 多様性センター 代表理事	2年	550,000

7	多摩川上流域のリター堆積における食物網構造とその決定要因の解明	太刀掛脩平	東京大学大学院 農学生命科学 研究科 森林科学 専攻森林動物学 研究室 修士課程	2年	671,550
8	都市農業評価のための食料・水・エネルギーネクサスマデリング 多摩川流域を対象として	岸本 慧大	慶應義塾大学 大学院 政策・メディア 研究科 修士課程	2年	500,000
合 計					3,409,465
新規研究合計(17件)					11,807,048
3 継続 学術研究					
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属・役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
1	多摩川流域における水中微細マイクロプラスチック存在調査とシミュレーションモデルを用いた流域内挙動解析	亀田 豊	千葉工業大学 創造工学部 准教授	2年	1,000,000
2	巨大都市を流れる多摩川流域で薬剤耐性遺伝子を伝播しうるプラスミドの同定とその伝播経路の解明	新谷 政己	静岡大学 工学部 准教授	2年	1,000,000
3	多摩川の流域周辺に生息するワカケホンセイインコ(<i>Psittacula krameri manillensis</i>)など、野生化した飼い鳥から人に感染する病原体の調査	佐々悠木子	東京農工大学 農学研究院 講師	2年	1,300,000
4	多摩川流域のドジョウ類の分布と生息環境, 及びヒガシマドジョウの河川内での季節移動と環境利用	吉川 朋子	玉川大学 農学部 生産農学科 教授	2年	192,288
5	多摩川上流域に侵住した大型珪藻外来種の生息状況とその対策に関する研究	田中 正明	四日市大学 生物学研究所 所長	2年	163,480
6	多摩川水系におけるセミの抜け殻を利用した元素分布の広域調査	大貫 敏彦	東京工業大学 先導原子力研究所 教授	2年	799,000
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属・役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
7	多摩川底質の亜酸化窒素消費ポテンシャルの体系的評価: 排水処理施設からの放流水の影響	寺田 昭彦	東京農工大学 大学院 工学研究院 教授	2年	1,000,000
8	水の循環と子どもの遊びからみる自然と社会とのつながりとその価値について—多摩川流域の自然環境保全	土肥 真人	一般財団法人 エコロジカル・ デモクラシー財団	2年	1,307,000

	に向けた流域連携の可能性に向けて		代表理事		
9	多摩川におけるマイクロプラスチック汚染状況と魚類への影響	二瓶 泰雄	東京理科大学 理工学部 土木工学科 教授	2年	2,000,000
10	多摩川の遺伝資源：固有の魚類個体群とその生態	吉永 龍起	北里大学 海洋生命科学部 准教授	2年	1,000,000
合 計					9,761,768
4 継続 一般研究					
No.	研 究 課 題	代 表 研究者	所 属 ・ 役 職 (採 択 当 時)	研 究 期 間	当 年 度 助 成 金 額 (円)
1	多摩川鳥類カウント再現	蓮尾 純子	多摩川鳥類カウントグループ 会長	2年	326,000
2	プラスチック製産卵誘致容器の活用によるトンボ類の保護・増殖	久保田繁男	特定非営利活動 法人横沢入里山 管理市民協議会 理事長	2年	134,872
合 計					460,872
継 続 研 究 合 計 (12件)					10,222,640
総 合 計 (29件)					22,029,688

②研究成果の公表等

- ア) 2019年度に完成した助成対象研究成果に関する報告書を製本し、研究者本人に贈呈するとともに、国立国会図書館に納本いたしました。
- イ) 公式ホームページ上の助成対象研究成果公開データベースにおいて、新たに完成した研究成果を公開いたしました。

③助成対象の選考

2021年度の調査・試験研究費助成対象として、継続研究15件（学術8件、一般7件）を採択いたしました。

なお、選考委員会は2021年3月12日に開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面協議としました。

(公2) 環境活動支援事業

① 東急財団 社会貢献環境学術賞の贈呈

わが国の環境分野において、学術的、社会的に特に顕著な業績を挙げた研究者として、下記のとおり表彰いたしました。

なお、今年度の贈呈式は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、受賞者と関係者のみで執り行いました。

- ア) 受賞者 井田 齊氏
(北里大学海洋生命科学部 名誉教授)

イ) 贈呈額 100万円

ウ) 表彰理由

長年にわたりサケを中心とした魚類の生活環境を研究して来られ、放流や捕獲に関する政策を水産行政に提案し、水産資源の確保に尽力されました。また、幅広い年齢の方々を対象とした市民講座を数多く開催するとともに、一般向けの書籍も多数出版して来られました。

(公3) 環境啓発普及事業

① 財団だより「多摩川」の作成配布

多摩川への関心の高揚と「多摩川文化」の醸成に資するため、機関誌「財団だより 多摩川」を発行し、流域の団体等に配布いたしました。また、同内容を公式ホームページ上にも掲載いたしました。

当年度の発行状況は、下記のとおりであります。

2020年 6月 (第162号)

2020年 9月 (第163号)

2020年12月 (第164号)

2021年 3月 (第165号)

なお、環境啓発普及事業および広報戦略についての見直しの一環として、機関誌「財団だより 多摩川」は第165号をもって最終号となります。

② 環境学習副読本の普及促進

1994年から多摩川流域の小学校等に無償配布し、2019年に全面改訂を実施した環境学習副読本「ようこそ多摩川へ」の配布を2020年4月から開始しております。当年度は、下記のとおり配布いたしました。

配布冊数 5,960部 (累計 316,481部)

配布先 小学校52校、多摩川流域関係団体 ほか

(公4) 留学生奨学事業

① 奨学金の給付および交流活動

2019年度および2020年度採用の外国人留学生、計29名について、月額1人あたり奨学金18万円を給付いたしました(うち、1名は6カ月で休学のため、給付を終了)。

また、例年は奨学金給付に当たり、わが国への理解と認識の向上を目的として奨学生例会を行っておりましたが、感染症拡大のため、オンライン会議システム等を利用したWeb例会を代替開催いたしました。ただし、緊急事態宣言解除期間中の緩和時期に、各地区で

小人数の例会を開催いたしました。(10月～11月、東京5回、仙台・名古屋・京都各1回)。

② 奨学生の選考

2021年1月25日に最終面接を行い、2021年度採用の奨学生20名(ただし、1名は2022年度のみ給付)を決定いたしました。奨学生の募集および選考は今回をもって終了となります。

(公5) 芸術助成顕彰事業

① 顕彰事業

ア) 令和2年度 五島記念文化賞新人賞の贈呈

下記のとおり、3名に贈呈いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初2020年4月15日予定の贈呈式を2度にわたり延期し、10月12日にザ・キャピトルホテル東急にて開催いたしました。受賞者には表彰状とともに賞金各50万円、合計150万円を贈呈いたしました。なお、各受賞者の海外研修地は、下記のとおりであります。

美術新人賞	庄司 朝美	絵画	(研修地) ジョージア
オペラ新人賞	中嶋 俊晴	カウンターテナー	(研修地) オランダ
	砂田 愛梨	ソプラノ	(研修地) イタリア

イ) 海外研修への助成

令和2年度新人賞受賞者に対し、各人の海外研修の出発日に合わせ、研修助成金合計400万円を給付いたしました。なお、感染症拡大の影響で、受賞者3名の研修出発が大幅に遅延しているため、これら受賞者のうち既に出発している2名に対しては、2021年度に助成金残額各200万円を給付するほか、今後出発する1名に対しては、2021年度および2022年度に各200万円を給付する予定であります。

② 研修成果発表助成事業

海外研修修了後に新人賞受賞者が行う研修成果発表において、当年度は下記のとおり美術部門の個展1件およびオペラ部門のリサイタル4件に対し、1,704万円の助成を行いました。

- ・山本 耕平 平成26年度オペラ新人賞受賞 テノール
タイトル 山本耕平テノールリサイタル
開催日 2020年8月8日(土)
会場 東京文化会館 小ホール(東京)
来場者 241名
- ・キハラ 良尚 平成26年度オペラ新人賞受賞 指揮・コレペティトゥア
タイトル オペラ「魔笛」(演奏会形式)
開催日 2020年9月5日(土)
会場 かつしかシンフォニーヒルズ(東京)
来場者 327名
- ・榎 貴志 平成23年度オペラ新人賞受賞 バリトン
タイトル 榎貴志バリトンリサイタル
開催日 2020年9月12日(土)
会場 浜離宮朝日ホール(東京)
来場者 137名
- ・川村 亘平 平成28年度美術新人賞受賞 影絵
タイトル 川村亘平個展
開催期間 2020年11月17日(火)～29日(日)
会場 森岡書店 銀座店(東京)
来場者 107名 (ライブ配信アクセス数 12,549)

・山本 康寛 平成27年度オペラ新人賞受賞 テノール
 タイトル 山本康寛テノールリサイタル
 開催日 2020年11月27日(金)
 会場 ハクジュホール(東京)
 開催日 2020年12月5日(土)
 会場 びわ湖ホール 大ホール(滋賀)
 来場者 2公演計 320名

③ 公演助成事業

日本のオペラ団体が上演する邦人作曲のオペラ作品5件を、令和2年度「五島記念文化賞助成オペラ公演」に選定し、下記4団体のうち、1および2に対し各100万円の助成を行いました(3および4は新型コロナウイルス感染拡大の影響で2020年度中の公演を中止しました。2021年度の助成金については、同年度の公演状況をみて対応いたします)。

No.	団体名	作曲者	演目
1	(公財)日本オペラ振興会	中村 透	キジムナー時を翔ける
2	(公財)石川県音楽文化振興事業団	池辺 晋一郎	おしち
3	NPO法人 横浜シティオペラ	新倉 健	ポラーノの広場
4	(公財)びわ湖芸術文化財団	沼尻 竜典	竹取物語

※このほか、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、(公財)神奈川芸術文化財団の一柳慧作曲「モモ」が、選定後に助成を辞退。

2. 会議体の開催状況

下記のとおり理事会および評議員会を開催し、各議案について審議した結果、全員一致で原案どおり可決されました（ただし、「決議省略」と記載のあるものは、議決に加わることのできる者全員から、議案の内容に同意する旨の書面の提出を受けましたので、定款の規定に基づき、会議を開催することなく可決されております）。

開催年月日	回数・名称	出席者	議題（決議事項）
2020/5/21 (Web開催)	第5回理事会	理事8名 (8名中) 監事2名 (2名中)	1. 2019年度事業報告 2. 2019年度決算 3. 第5回評議員会決議事項に関する理事提案書送付
2020/6/10 (決議省略)	第5回評議員会	評議員6名	1. 2019年度決算 2. 評議員の選任 3. 理事の選任
2020/7/1 (決議省略)	第6回理事会	理事8名 監事2名	代表理事（理事長）の選定 (金指潔)
2020/10/24 (決議省略)	第7回理事会	理事8名 監事2名	1. 特定費用準備資金規程の制定 2. 基金の取崩しおよび特定費用準備資金への区分変更 3. 第6回評議員会決議事項に関する理事提案書送付
2020/11/2 (決議省略)	第6回評議員会	評議員7名	基金の取崩し
2021/3/5 (Web開催)	第8回理事会	理事8名 (8名中) 監事2名 (2名中)	1. 2021年度事業計画 2. 2021年度予算 3. 第7回評議員会決議事項に関する理事提案書送付
2021/3/19 (決議省略)	第7回評議員会	評議員7名	1. 2021年度事業計画 2. 2021年度予算

3. 役員および評議員

2021年3月31日現在の役員および評議員は、下記のとおりであります。

理事長	金指 潔	(かなざし きよし)	東急不動産ホールディングス株式会社 取締役会長
常務理事	俣馬 英俊	(たじま ひでとし)	東急株式会社 執行役員 社長室長
理事	桑子 敏雄	(くわこ としお)	東京工業大学 名誉教授
理事	福田 真理 (小林真理)	(ふくだ まり) (こばやし まり)	東京大学大学院人文社会系研究科 教授

理事	佐藤 俊樹	(さとう としき)	東京大学大学院総合文化研究科 教授
理事	高橋 陽子	(たかはし ようこ)	公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長
理事	板東 久美子	(ばんどう くみこ)	日本司法支援センター 理事長
理事	涌井 史郎	(わくい しろう)	東京都市大学 特別教授
監事	島本 武彦	(しまもと たけひこ)	東急株式会社 常勤監査役
監事	長岡 美奈	(ながおか みな)	長岡公認会計士・税理士事務所 代表
評議員	鈴木 賢一	(すずき けんいち)	社会福祉法人NHK厚生文化事業団 理事長
評議員	富田 哲郎	(とみた てつろう)	東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長
評議員	巴 政雄	(ともえ まさお)	東急株式会社 代表取締役副社長執行役員
評議員	西川 弘典	(にしかわ ひろのり)	東急不動産ホールディングス株式会社 代表取締役社長 社長執行役員
評議員	野本 弘文	(のもと ひろふみ)	東急株式会社 代表取締役会長
評議員	平野 信行	(ひらの のぶゆき)	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 取締役 執行役会長
評議員	渡邊 光一郎	(わたなべ こういちろう)	第一生命保険株式会社 取締役会長

(五十音順)

※1 俣馬英俊氏は、2021年4月1日、同社執行役員となりました。

※2 平野信行氏は、2021年4月1日、株式会社三菱UFJ銀行 特別顧問となりました。

2020年度(2020年4月1日~2021年3月31日)決算報告

貸借対照表

2021年3月31日 現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	32,939	5,052	27,887
普通預金	103,380,642	80,704,379	22,676,263
郵便貯金	0	6,818	△ 6,818
流動資産合計	103,413,581	80,716,249	22,697,332
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	25,952,444	25,952,444	0
定期預金	300,000,000	200,000,000	100,000,000
投資有価証券	3,473,462,644	3,573,462,644	△ 100,000,000
基本財産合計	3,799,415,088	3,799,415,088	0
(2) 特定資産			
留学生奨学事業準備資金	144,716,000	0	144,716,000
普通預金	44,716,000	0	44,716,000
定期預金	100,000,000	0	100,000,000
環境研究助成基金	0	55,000,000	△ 55,000,000
普通預金	0	55,000,000	△ 55,000,000
奨学資金積立基金	0	214,716,000	△ 214,716,000
普通預金	0	14,716,000	△ 14,716,000
定期預金	0	200,000,000	△ 200,000,000
芸術文化研究成果助成金	0	20,000,000	△ 20,000,000
普通預金	0	20,000,000	△ 20,000,000
特定資産合計	144,716,000	289,716,000	△ 145,000,000
(3) その他固定資産			
長期前払費用	198,000	396,000	△ 198,000
その他固定資産合計	198,000	396,000	△ 198,000
固定資産合計	3,944,329,088	4,089,527,088	△ 145,198,000
資産合計	4,047,742,669	4,170,243,337	△ 122,500,668
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,000,000	1,000,000	7,000,000
流動負債合計	8,000,000	1,000,000	7,000,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	8,000,000	1,000,000	7,000,000
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	1,811,770,227	2,061,486,227	△ 249,716,000
指定正味財産合計	1,811,770,227	2,061,486,227	△ 249,716,000
(うち基本財産への充当額)	(1,811,770,227)	(1,811,770,227)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(249,716,000)	(△249,716,000)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(1,987,644,861)	(1,987,644,861)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(144,716,000)	(40,000,000)	(104,716,000)
正味財産合計	4,039,742,669	4,169,243,337	△ 129,500,668
負債及び正味財産合計	4,047,742,669	4,170,243,337	△ 122,500,668

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	36,397,209	32,424,713	3,972,496
基本財産受取利息	36,397,209	32,414,277	3,982,932
基本財産有価証券償還益	0	10,436	△ 10,436
②特定資産運用益	1,100,990	1,227,763	△ 126,773
特定資産受取利息	1,100,990	1,227,763	△ 126,773
③受取寄付金	260,007,000	155,440,000	104,567,000
受取寄付金振替額(基金取崩)	249,716,000	0	249,716,000
受取寄付金振替額(今期受取)	10,291,000	155,440,000	△ 145,149,000
④雑収益	21,325	18,455	2,870
受取利息	474	1,462	△ 988
雑収益	20,851	16,993	3,858
経常収益計	297,526,524	189,110,931	108,415,593
(2) 経常費用			
①事業費	165,214,321	228,170,845	△ 62,956,524
環境研究助成	22,029,688	25,345,427	△ 3,315,739
環境活動支援	1,000,000	443,150	556,850
環境啓発普及	0	1,728,781	△ 1,728,781
留学生奨学金	61,560,000	64,440,000	△ 2,880,000
留学生その他の給付金	153,300	417,767	△ 264,467
文化芸術顕彰	1,500,000	1,500,000	0
文化芸術助成	32,716,044	48,246,924	△ 15,530,880
給与手当	22,997,100	24,177,988	△ 1,180,888
旅費交通費	760,666	4,544,890	△ 3,784,224
通信運搬費	1,991,042	2,444,879	△ 453,837
減価償却費	138,402	138,402	0
消耗品費	307,307	1,603,933	△ 1,296,626
印刷製本費	6,980,429	20,238,761	△ 13,258,332
水道光熱費	0	198,866	△ 198,866
賃借料	1,417,497	3,923,351	△ 2,505,854
諸謝金	3,812,969	8,529,668	△ 4,716,699
会議費	1,534,616	6,811,889	△ 5,277,273
図書購入費	117,302	54,146	63,156
会場費	395,285	3,543,580	△ 3,148,295
渉外費	933,960	356,972	576,988
諸会費	385,228	365,591	19,637
委託料	4,149,959	7,737,927	△ 3,587,968
支払手数料	206,798	272,642	△ 65,844
調査研究実費	0	16,559	△ 16,559
雑費	126,729	1,088,691	△ 961,962
②管理費	12,096,871	19,396,453	△ 7,299,582
役員報酬	0	434,173	△ 434,173
給与手当	9,902,900	10,411,408	△ 508,508
旅費交通費	9,084	76,390	△ 67,306
通信運搬費	328,904	695,337	△ 366,433
減価償却費	59,598	59,598	0
消耗品費	82,797	590,327	△ 507,530
印刷製本費	122,676	1,127,687	△ 1,005,011
水道光熱費	0	86,635	△ 86,635
賃借料	610,395	1,689,455	△ 1,079,060
諸謝金	130,415	0	130,415
会議費	515	367,874	△ 367,359
図書購入費	662	23,316	△ 22,654
渉外費	52,472	44,865	7,607
諸会費	157,273	157,429	△ 157
委託料	574,000	3,316,782	△ 2,742,782
支払手数料	10,609	21,172	△ 10,563
調査研究実費	0	7,131	△ 7,131
雑費	54,572	287,876	△ 233,304
経常費用計	177,311,192	247,567,298	△ 70,256,106
評価損益等調整前当期経常増減額	120,215,332	△ 58,456,367	178,671,699
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	120,215,332	△ 58,456,367	178,671,699
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
合併に伴う一般正味財産増加額	0	1,139,344,032	△ 1,139,344,032
経常外収益計	0	1,139,344,032	△ 1,139,344,032
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	643,426	△ 643,426
経常外費用計	0	643,426	△ 643,426
当期経常外増減額	0	1,138,700,606	△ 1,138,700,606
当期一般正味財産増減額	120,215,332	1,080,244,239	△ 960,028,907
一般正味財産期首残高	2,107,757,110	1,027,512,871	1,080,244,239
一般正味財産期末残高	2,227,972,442	2,107,757,110	120,215,332
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	10,291,000	151,940,000	△ 141,649,000
合併に伴う指定正味財産増加額	0	2,049,986,227	△ 2,049,986,227
一般正味財産への振替額	260,007,000	155,440,000	104,567,000
受取寄付金(基金取崩)	249,716,000	0	249,716,000
受取寄付金(今期受取)	10,291,000	155,440,000	△ 145,149,000
当期指定正味財産増減額	△ 249,716,000	2,046,486,227	△ 2,296,202,227
指定正味財産期首残高	2,061,486,227	15,000,000	2,046,486,227
指定正味財産期末残高	1,811,770,227	2,061,486,227	△ 249,716,000
III 正味財産期末残高	4,039,742,669	4,169,243,337	△ 129,500,668

正味財産増減計算書内訳表
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計						共通	小計	法人会計	合計
	環境研究 助成事業	環境活動 支援事業	環境啓発 普及事業	留学生 奨学事業	芸術顕彰 助成事業					
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	25,179,209	25,179,209	11,218,000	36,397,209	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	25,179,209	25,179,209	11,218,000	36,397,209	
基本財産償還益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②特定資産運用益	364	97	97	1,100,271	161	0	1,100,990	0	1,100,990	
特定資産受取利息	364	97	97	1,100,271	161	0	1,100,990	0	1,100,990	
③受取寄付金	11,828,930	2,659,535	7,159,535	214,796,000	23,520,000	0	259,964,000	43,000	260,007,000	
受取寄付金振替額(基金取崩)	7,500,000	1,500,000	6,000,000	214,716,000	20,000,000	0	249,716,000	0	249,716,000	
受取寄付金振替額(今期受取)	4,328,930	1,159,535	1,159,535	80,000	3,520,000	0	10,248,000	43,000	10,291,000	
④雑収益	3,583	959	959	3,775	5,630	0	14,906	6,419	21,325	
受取利息	80	21	21	84	125	0	331	143	474	
雑収益	3,503	938	938	3,691	5,505	0	14,575	6,276	20,851	
経常収益計	11,832,877	2,660,591	7,160,591	215,900,046	23,525,791	25,179,209	286,259,105	11,267,419	297,526,524	
(2) 経常費用										
①事業費	36,327,131	3,383,742	7,365,206	72,084,416	46,053,826	0	165,214,321	0	165,214,321	
環境研究助成	22,029,688	0	0	0	0	0	22,029,688	0	22,029,688	
環境活動支援	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
環境啓発普及	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
留学生奨学金	0	0	0	61,560,000	0	0	61,560,000	0	61,560,000	
留学生その他の給付金	0	0	0	153,300	0	0	153,300	0	153,300	
文化芸術顕彰	0	0	0	0	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
文化芸術助成	0	0	0	0	32,716,044	0	32,716,044	0	32,716,044	
給与手当	5,527,200	1,480,500	1,480,500	5,823,300	8,685,600	0	22,997,100	0	22,997,100	
旅費交通費	5,070	60,164	1,358	626,142	67,932	0	760,666	0	760,666	
通信運搬費	355,200	107,639	532,468	420,868	574,867	0	1,991,042	0	1,991,042	
減価償却費	33,264	8,910	8,910	35,046	52,272	0	138,402	0	138,402	
消耗品費	139,282	22,589	12,558	57,217	75,662	0	307,307	0	307,307	
印刷製本費	1,370,916	59,150	4,710,615	668,902	170,846	0	6,980,429	0	6,980,429	
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
賃借料	340,686	91,255	91,255	358,937	535,363	0	1,417,497	0	1,417,497	
諸謝金	3,273,422	225,817	19,497	179,849	114,384	0	3,812,969	0	3,812,969	
会議費	287	77	77	1,533,724	451	0	1,534,616	0	1,534,616	
図書購入費	370	99	35,667	389	80,777	0	117,302	0	117,302	
会場費	210,870	184,415	0	0	0	0	395,285	0	395,285	
渉外費	49,433	17,834	11,441	103,072	752,182	0	933,960	0	933,960	
諸会費	87,780	23,513	23,513	92,483	157,940	0	385,228	0	385,228	
委託料	2,827,437	85,814	395,732	337,535	503,442	0	4,149,959	0	4,149,959	
支払手数料	45,768	7,808	15,673	119,347	18,202	0	206,798	0	206,798	
調査研究実費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	30,459	8,159	25,943	14,306	47,863	0	126,729	0	126,729	
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	12,096,871	12,096,871	
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	9,902,900	9,902,900	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	9,084	9,084	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	328,904	328,904	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	59,598	59,598	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	82,797	82,797	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	122,676	122,676	
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	610,395	610,395	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	515	515	
図書購入費	0	0	0	0	0	0	0	662	662	
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	52,472	52,472	
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	157,273	157,273	
委託料	0	0	0	0	0	0	0	574,000	574,000	
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	10,609	10,609	
調査研究実費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	54,572	54,572	
経常費用計	36,327,131	3,383,742	7,365,206	72,084,416	46,053,826	0	165,214,321	12,096,871	177,311,192	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 24,494,254	△ 723,151	△ 204,615	143,815,630	△ 22,528,035	25,179,209	121,044,784	△ 829,452	120,215,332	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 24,494,254	△ 723,151	△ 204,615	143,815,630	△ 22,528,035	25,179,209	121,044,784	△ 829,452	120,215,332	
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 24,494,254	△ 723,151	△ 204,615	143,815,630	△ 22,528,035	25,179,209	121,044,784	△ 829,452	120,215,332	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 24,494,254	△ 723,151	△ 204,615	143,815,630	△ 22,528,035	25,179,209	121,044,784	△ 829,452	120,215,332	
一般正味財産期首残高									2,107,757,110	
一般正味財産期末残高									2,227,972,442	
II 指定正味財産増減の部										
受取寄付金	4,328,930	1,159,535	1,159,535	80,000	3,520,000	0	10,248,000	43,000	10,291,000	
一般正味財産への振替額	11,828,930	2,659,535	7,159,535	214,796,000	23,520,000	0	259,964,000	43,000	260,007,000	
受取寄付金(基金取崩)	7,500,000	1,500,000	6,000,000	214,716,000	20,000,000	0	249,716,000	0	249,716,000	
受取寄付金(今期受取)	4,328,930	1,159,535	1,159,535	80,000	3,520,000	0	10,248,000	43,000	10,291,000	
当期指定正味財産増減額	△ 7,500,000	△ 1,500,000	△ 6,000,000	△ 214,716,000	△ 20,000,000	0	△ 249,716,000	0	△ 249,716,000	
指定正味財産期首残高									2,061,486,227	
指定正味財産期末残高									1,811,770,227	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	4,039,742,669	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

①有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）を採用している。

②消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	25,952,444	0	0	25,952,444
定期預金	200,000,000	100,000,000	0	300,000,000
投資有価証券	3,573,462,644	0	100,000,000	3,473,462,644
小計	3,799,415,088	100,000,000	100,000,000	3,799,415,088
特定資産				
留学生奨学事業準備資金	0	144,716,000	0	144,716,000
普通預金	0	44,716,000	0	44,716,000
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
環境研究助成基金	55,000,000	0	55,000,000	0
普通預金	55,000,000	0	55,000,000	0
奨学資金積立基金	214,716,000	0	214,716,000	0
普通預金	14,716,000	0	14,716,000	0
定期預金	200,000,000	0	200,000,000	0
芸術文化研究成果助成金	20,000,000	0	20,000,000	0
普通預金	20,000,000	0	20,000,000	0
小計	289,716,000	144,716,000	289,716,000	144,716,000
合計	4,089,131,088	244,716,000	389,716,000	3,944,131,088

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	25,952,444	(8,278,227)	(17,674,217)	(0)
定期預金	300,000,000	(300,000,000)	(0)	(0)
投資有価証券	3,473,462,644	(1,503,492,000)	(1,969,970,644)	(0)
小計	3,799,415,088	(1,811,770,227)	(1,987,644,861)	(0)
特定資産				
留学生奨学事業 準備資金	144,716,000	(0)	(144,716,000)	(0)
普通預金	44,716,000	(0)	(44,716,000)	(0)
定期預金	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
小計	144,716,000	(0)	(144,716,000)	(0)
合計	3,944,131,088	(1,811,770,227)	(2,132,360,861)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第98回 共同発行市場公募地方債	100,543,000	100,169,100	△ 373,900
東京都公募公債 第701回	99,827,000	100,460,000	633,000
第130回 三菱東京UFJ銀行 社債	100,000,000	100,570,000	570,000
第62回 神戸製鋼所 社債	99,947,376	100,110,000	162,624
第67回 伊藤忠商事 社債	100,193,126	101,200,000	1,006,874
第24回 東日本旅客鉄道 社債	99,133,902	102,481,000	3,347,098
超長期国債 第59回	100,000,000	103,150,000	3,150,000
第116回 日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	101,730,000	1,730,000
大阪府公募公債 第381回	100,000,000	101,911,300	1,911,300
第23回 日本政策投資銀行 社債	40,000,000	40,757,360	757,360
日本生命ドル建劣後債担保・ユーロ円債	100,000,000	99,320,000	△ 680,000
第3回 東急不動産ホールディングス 社債	100,000,000	102,360,000	2,360,000
第24回 野村ホールディングス 社債	101,068,688	108,160,000	7,091,312
利付国債 第341回	20,054,128	20,378,000	323,872
第500回 関西電力 社債	99,966,508	101,350,000	1,383,492
第74回 東京急行電鉄 社債	100,000,000	108,917,900	8,917,900
第17回 パナソニック 社債	100,000,000	101,240,000	1,240,000
第29回 昭和電工 社債	98,572,250	99,889,900	1,317,650
東京都公募公債 第764回	100,000,000	100,882,300	882,300
第76回 東京急行電鉄 社債	103,122,000	107,730,000	4,608,000
第76回 東京急行電鉄 社債	100,000,000	108,084,000	8,084,000
第52回 日本電気 社債	100,000,000	99,720,000	△ 280,000
第14回 三菱UFJFG 劣後債	100,000,000	100,056,000	56,000
第13回 東急不動産ホールディングス 社債	100,000,000	99,570,200	△ 429,800
第78回 東京急行電鉄 社債	100,000,000	108,893,000	8,893,000
第89回 都市再生債	100,000,000	107,320,000	7,320,000
第133回 福岡北九州高速道路債券	100,000,000	106,360,300	6,360,300
第80回 東京急行電鉄 社債	100,000,000	107,099,000	7,099,000
国債担保・ユーロ円債	100,000,000	119,700,000	19,700,000
第99回 東日本旅客鉄道 社債	100,000,000	114,680,000	14,680,000
兵庫県公債 第20回	100,000,000	115,490,000	15,490,000
利付国債 第155回	9,970,906	11,010,000	1,039,094
第41回 西日本旅客鉄道 社債	100,000,000	104,460,000	4,460,000
第304回 日本高速道路保有・債務返済機構債券	101,063,760	105,039,900	3,976,140
日本生命第4回劣後債	100,000,000	99,030,000	△ 970,000
東京海上日動第1回劣後債	100,000,000	99,960,000	△ 40,000
アイシン精機第2回劣後債	100,000,000	97,051,000	△ 2,949,000
合 計	3,473,462,644	3,606,290,260	132,827,616

2021年3月31日 現在

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 使途目的による解除	260,007,000
合 計	260,007,000

(注) 寄付者の指定する使途目的により解除した 144,716,000 円については、翌年度以降の留学生奨学事業を実施するための財源として、特定費用準備資金（留学生奨学事業準備資金）として積み立てた。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」において記載をしているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

引当金の計上を行っていないため、内容の記載を省略する。

財 産 目 録
2021年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産	現金 普通預金	手許保管 普通預金 三菱UFJ銀行（渋谷支店）	運転資金として 運転資金として	32,939 103,380,642
流動資産合計				103,413,581
2. 固定資産	(1) 基本財産 普通預金	普通預金 三菱UFJ銀行（渋谷支店）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。 管理運営財産であり、運用益を管理運営業務に使用している。	17,839,692 8,112,752
		普通預金計		25,952,444
	定期預金	特約付自由金利型定期預金 三井住友信託銀行（本店営業部）	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	300,000,000
		定期預金計		300,000,000
	投資有価証券	公共債 5銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	501,606,760
		民間債 6銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	537,706,152
		野村証券 計		1,039,312,912
		公共債 4銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	229,852,034
		民間債 6銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	601,209,190
		SMB C日興証券 計		831,061,224
		民間債 6銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業に使用している。	603,088,508
		みずほ証券 計		603,088,508
		民間債 1銘柄	公益目的保有財産（60%）及び管理運営財産（40%）であり、公益目的の事業及び管理運営業務の財源として使用している。	100,000,000
		民間債 5銘柄	管理運営財産であり、運用益を管理運営業務に使用している。	500,000,000
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券 計		600,000,000
		公共債 1銘柄	管理運営財産であり、運用益を管理運営業務に使用している。	100,000,000
		民間債 1銘柄	管理運営財産であり、運用益を管理運営業務に使用している。	100,000,000
		大和証券 計		200,000,000
		公共債 2銘柄	管理運営財産であり、運用益を管理運営業務に使用している。	200,000,000
		岡三証券 計		200,000,000
		投資有価証券計		3,473,462,644
	基本財産合計			3,799,415,088
	(2) 特定資産 留学生奨学事業準備資金 普通預金	普通預金 三菱UFJ銀行（渋谷支店）	特定費用準備資金であり、留学生奨学事業の実施に備えている。	44,716,000
	定期預金	特約付自由金利型定期預金 三井住友信託銀行（本店営業部）	特定費用準備資金であり、留学生奨学事業の実施に備えている。	100,000,000
		留学生奨学事業準備資金計		144,716,000
	特定資産合計			144,716,000
	(3) その他の固定資産 長期前払費用	東急財団ロゴ		198,000
	その他の固定資産計			198,000
固定資産合計				3,944,329,088
資産合計				4,047,742,669
1. 流動負債	未払金	海外研修助成金未払分		8,000,000
	流動負債合計			8,000,000
2. 固定負債	固定負債合計			0
固定負債合計				0
負債合計				8,000,000
正味財産				4,039,742,669

(写し)

監 査 報 告 書

公益財団法人 東急財団

理事長 金 指 潔 様

2021年 5月10日

公益財団法人 東急財団

監事 島 本 武 彦 ⑩

監事 長 岡 美 奈 ⑩

私たちは、当財団の監事として、2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の会計および業務の監査を実施した結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、公認会計士による調査報告書を確認し必要に応じて説明を求めるとともに、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続を用いて、計算書類について検討いたしました。
- (2) 業務監査については、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続を用いて検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書および財産目録は、当財団の収支および財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容について、指摘すべき事項は認められません。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上